

ひめじ Himeji

も く じ

- 2 新年のごあいさつ
- 4 質疑・質問
- 8 委員会報告
- 9 行政視察報告・人事・会派役員の変更
請願・決議・提出議案とその結果

高校卒業までの医療費無料化を

令和4年第4回姫路市議会定例会の概要

- ・ 11月24日から12月20日まで27日間開催
- ・ 本会議では15人が質問
- ・ 補正予算などの議案59件および議員提出議案3件を原案どおり議決、
請願については1件を採択、1件を審議未了

議会に関するご意見・お問い合わせ

姫路市議会事務局 〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地
TEL 079 (221) 2035 FAX 079 (221) 2028 Mail gik-chosa@city.himeji.lg.jp





新年明けましておめでとございます。
 皆さま方におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、昨年中は、私ども姫路市議会に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、前年から続くコロナ禍に加え、ロシアのウクライナへの侵攻や急速な円安などにより物価が高騰し、私たちの生活に大きな影響が生じました。そのため、本市では、地域経済の振興対策を進めながら、高騰する物価対策も進めてきました。また、南部学校給食センターの完成による中学校の全員給食の実現や第3子以降の給食費の無償化、子育て世代への給付金の支給などによる子育て世帯への支援策をはじめ、播磨姫路圏域の高度専門および急性期医療を担う「県立はりま姫路総合医療センター」が開院するなど、市民の皆さまが安心して生活をしていただける施策が進みました。

本年も引き続きコロナ禍や物価高騰に傷ついたモノづくりのまち姫路の地域経済の再生に取り組み、市民生活の日常を守る施策を進めていかなければなりません。また、国宝姫路城が世界遺産登録30周年を迎える本年は、さまざまな記念イベントが予定されており、多くの方が姫路市を訪れることが予想されま

公明党 8人

					
会 員 西本 眞造	会 員 有馬 剛朗	会 計 中西 祥子	政調会長 白井 義一	幹事長 川島 淳良	団 長 木村 達夫

市民クラブ 8人

					
会 員 竹尾 浩司	政調会長 山口 悟	幹事長 常盤 真功	会 長 阿山 正人	会 員 山崎 陽介	会 員 宮下 和也

自由民主党 8人

					
会 員 蔭山 敏明	会 員 八木隆次郎	会 員 三輪 敏之	会 員 駒田かすみ	幹事長 井川 一善	会 長 竹中 隆一

					
会 員 宮本 吉秀	会 員 石堂 大輔	会 員 重田 一政	会 員 小林 由朗	会 員 石見 和之	政調会長 汐田 浩二



議長
宮本 吉秀

副議長
宮下 和也

す。この機を生かして、姫路にはお城だけでなく、食や文化などさまざまな魅力があることを国内外に発信し、以前の賑わいを取り戻せるよう、取り組んでまいります。

新たな年を迎えるにあたり、我々議員一同、市民の代表としての責務と役割の重大さを深く自覚し、「ともに生き ともに輝く」にぎわい交流拠点都市「姫路」の実現に向け、全力を尽くしてまいりますので、市民の皆さまのなお一層のご理解、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、皆さまにとりまして、本年が素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

日本共産党議員団 3人



会員
村原 守泰



幹事長
苦瓜 一成



団長
谷川真由美

燎原会 3人



会員
伊藤 大典



会員
江口 千洋



代表
牧野 圭輔

新生ひめじ 7人



幹事長
酒上 太造



会長
萩原 唯典



会員
井上 太良



政調会長
三和 衛



会員
梅木 百樹



会員
東影 昭



会員
杉本 博昭

無所属



代表
金内 義和

無所属



代表
三木 和成

無所属



代表
松岡 廣幸

日本維新の会 2人



代表
大西 陽介

無所属



代表
妻鹿 幸二

無所属



代表
坂本 学

無所属



代表
今里 朱美



会員
竹中 由佳

会派控室へのお問い合わせは、総務課（221-2024）までご連絡ください。

第4回定例会

質疑・質問



録画中継を視聴できます。

12月2日、5日、6日の3日間にわたり15人の議員が議案や市政全般についての質問を行い、市長が選挙時に掲げた公約や、市立高校の統合、こども医療費の制度拡大などについて活発な議論を展開しました。その一部を紹介します。

市政

市長1期目の評価は

問 市長が選挙時に掲げた公約の達成状況は。

答 公約については、達成したものの、取り組み中ものものなど、進行状況に差があるが、毎年度の主要事業等として重点的に取り組んでいる。

例えば、「給食は地元食材を、食育で健康を守る。給食費は2人目減額、3人目から無償」については、4年2月からの南部学校給食センターの本格稼働により、すべての市立中学校・義務教育学校で全員給食を実現した。また、多子世帯の負担を軽減するため、4月から、市立小中学校、義務教育学校、特別支援学校

で第3子以降の給食費を無償化した。第2子の減額については引き続き検討していく。

この他、現在進行中の公約もあるが、引き続き庁内で連携し、事業を推進したい。



南部エリア12校分を調理

こども医療費

早期の制度拡大に向け検討

問 子どもの医療費助成制度の所得制限撤廃と18歳までの無料化の取り組みは。

答 県下の他市町の状況から、本市においても子育て支援に重心を移し、事業を実施していく必要性が高まっていると認識しており、国、県の動向や他都市の制度の状況、長期的な視点に立った財政運営に与える影響や制度の持続可能性などを考慮しつつ、早期の制度拡大に向けて検討していきたい。

また、安心して子どもを産み育てられる環境の整備は、少子化対策や子育て支援策として、全国一律の水準で実施されることが望ましいことから、引き続き、国に対して早期の制度化を求めていくとともに、県に対しても、制度拡大を強く要望していく。

子育て

安心して産み育てられるよう

問 支援が少ないと言われる産後や0〜2歳児の子育て支援の今後は。

答 国において、妊婦や低年齢期の子育て家庭に対する伴

走型相談支援の充実を図るとともに、経済的支援を一体として実施する「出産・子育て応援交付金」に係る補正予算が成立したところであり、本市としても、同交付金を活用した子育て支援を実施するため、速やかに準備を進めたいと考えている。

また、5年度に開設するこどもの未来健康支援センター「みらいえ」内に新たな地域子育て支援拠点を整備していくところで、育児に関するオンライン相談の拡充や、タイムリーな子育て情報をプッシュ型で発信できる母子手帳アプリの導入も検討する。

今後も、出産前後の妊産婦や、0〜2歳児の保護者をはじめ、子育て家庭の意見を聞きながら、支援の充実に努めたい。

教育

市立3校の統合は既存校地で

問 市立3高等学校の統合・新設について、まずは8年度に、姫路高等学校の校地に統合することだが、近隣に高校があるにもかかわらず同

校を選んだ理由は。

答 県において、夢前高等学校と福崎高等学校を、福崎高等学校の校地に発展的に統合することが検討されており、市北部の高等学校の減少が迫る中、市立3校のうち、市の中心部に位置する姫路高等学校を候補地として選定した。

問 45人の所有者からの土地購入が必要となる中央卸売市場跡地での新設は見直し、既存の校地を利用すべきでは。

答 1校に再編するからには、生徒たちにとってより良い場所であり、入学を目指す子どもたちにとって魅力的な高等学校としたい。現段階では、交通便利性が高く、周辺のスポーツ施設等の活用も見込める市場跡地に新校を建設できるように頑張りたい。

学校現場の声を把握して

問 教員に対する、特に支援を要する子どもへの対応に特化した研修の実施状況は。

答 教育委員会では、特別支援教育に特化した研修を14種類実施している。また、4年度からは、初めて特別支援学級を担任する教員向けの研修も実施している。



今後の健全な森林整備に期待

問 資源循環型林業の推進については。

答 森林は水源の育成、生物多様性保全等の多面的な機能を持つ二酸化炭素の吸収源であることから、ゼロカーボンシティを宣言している本市としては、国や県の施策を活用しつつ、高齢の人工林を適時

その他、各学校・園では、ニーズに応じて、専門的な知識を持った講師を招いた研修を実施したり、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターを招き、支援を要する子どもへの指導方法等についての助言を受けたりしている。

問 研修を企画する上で、学校現場の状況をどのように把握しているのか。

答 毎年、全学校園を訪問し、今の学校現場にはどのような研修が必要なのか情報共有している。また、研修参加者が今後受けた研修などを書く研修後の振り返りカードも参考にしながら、研修を計画している。

議員名(会派)	主な質疑・質問内容
竹中隆一(自由民主党)	清元市長一期目の評価について/子育て支援の重要性について-高校生までの医療費無料化の完全実施について/新たに提案された独自の施策について/市政の重要課題について
東影昭(新生ひめじ)	北部地域の活性化/森林・林業施策/学校給食/小規模特認校への支援/内陸部への企業団地整備/置塩城保存活用計画/動物園の移転/高齢者バス等優待乗車制度/脱炭素先行地域/新美化センター
村原守泰(日本共産党議員団)	清元市長の統一協会に対する認識について/国民皆保険制度の健康保険証と任意取得のマイナンバーカードの一体化は問題ではないか/事業者の生活を破壊するインボイス制度の中止を国に求めること
江口千洋(療原会)	教育体制の充実-支援を要する子どもたちへのさらなる特性理解と職員の研修強化等について
蔭山敏明(市民クラブ)	英賀保のまちづくり-春日踏切改良、英賀保駅北改札口の新設/小中学校の適正規模・適正配置/コロナ第8波/関係人口の創出/播磨臨海地域道路の建設/放置された空き地対策
中西祥子(公明党)	安心して子どもを産み育てられる環境について/男女共同参画推進事業について/市民への情報発信について/マイナンバーカードの普及及び利活用について
大西陽介(日本維新の会)	少子化対策として30歳の成人式(大同窓会)を開催することについて/市立3校を統合し移転後の姫路市中央卸売市場跡地に新設することについて
坂本学(無所属)	今後の財政運営について-行財政改革の推進について/水産資源の回復と漁業経営の安定化について/上下水道の管路の更新事業計画について/離島航路の維持について
三木和成(無所属)	コロナ対策について/白浜地域の不当要求事案について/「音楽のまち・ひめじ」について
杉本博昭(新生ひめじ)	姫路市人権条例の制定について/ペット霊園や火葬に関する条例の制定について
谷川真由美(日本共産党議員団)	核兵器のない世界の実現を-平和首長会議国内総会の開催/コロナ8波に備え医療提供体制の強化と拡充/所得制限を撤廃し高校卒業までのこども医療費無料化を/史上最悪の介護保険制度改定許すな
伊藤大典(療原会)	この四年間の市長としての評価について/姫路市のまちづくりの方向性と個別の課題について
三輪敏之(市民クラブ)	総合防災訓練について-消防団-道路啓開-特殊地の避難-訓練参加率-国民保護訓練/公民館活性事業-施設について-デジタル化-公民館職員/鳥獣被害対策/全国都市問題会議の再誘致
木村達夫(公明党)	大河ドラマ「千姫」の取組-ほこみち制度のさらなる活用/出産育児一時金の増額-こども医療費の所得制限なしの18歳までの無料化/国家戦略の新産業振興への取組/障害者支援の拡充
牧野圭輔(療原会)	公職選挙法における寄附の禁止に対する姫路市の問題点/国有林の活用における姫路市の問題点/新美化センター建設候補地選定/姫路東消防署の再整備/学校給食の課題/姫路市中央卸売市場跡地

適切に伐採し、植栽すること
で森林の若返りを図るなど、
森林・林業施策に積極的に取
り組んでいく。



森林は市民共通の財産

今後は、すべてを伐採した
上で植林し、育林する循環(主
伐・再造林)を推進し、人工
林の林齢構成の平準化を図り、
将来の木材需要に対応したい
と考えており、伐採適齢期を
迎えた人工林について、市有
林をモデルとした主伐・再造
林を実施し、普及啓発を図る
とともに、私有林でも主伐・
再造林が促進されるような支
援の実施を検討していく。



最悪の事態を防ぐために

問 第8波に備え、どのよう
に医療提供体制の強化を図る
のか。

答 今冬は、新型コロナウイルス
感染症と季節性インフル

エンザの同時流行の可能性が
あり、発熱外来のひっ迫が懸
念されている。

このため、市内の医療機関
に対して、発熱外来医療機関
としての登録を呼び掛けると
ともに、休日・夜間急病セン
ターでの対応を予定している。
また、年末年始は市内の医療
機関が休診するため、発熱外
来を実施する医療機関等を例
年より手厚く確保することと
している。

相談体制については、保健
所の発熱等受診・相談センタ
ーや体調不良専用ダイヤルの
派遣職員の増員等により強化
を図ることとしている。

また、今冬の第8波や同時
流行を乗り切るためには、市
民の協力が不可欠であるため、
市民向けに、どのように備え、
行動したらよいかを掲載した
リーフレットを作成し、配布
することとしている。



市民の不安を取り除いて

問 健康保険証とマイナンバ
ーカードが一体化されると、
同カードを持たない人が医療

を受けられなくなるのでは。
答 同カードを持ちたくない
人や、乳幼児、認知症のいな
い人も、同カードの取得が難し
いと思われ、被保険者番号の通
知カードの通知カードのよう
なものを交付することも含め、
マイナンバーカードを持たな
い人も確実に保険診療を受け
られるようにするための対応
策が国において検討されてい
る。

本市においても、国の動向
を注視しながら対応策を講じ、
市民の不安を取り除けるよう、
国からの情報も含めてしっか
りと周知し、健康保険証とマ
イナンバーカードの一体化が
円滑に行われるように取り組
みたい。



料金改定は慎重に

問 水道管や下水道管等の更
新に必要な財源の確保は。

答 料金改定、処理施設の統
廃合など、経営の合理化に取
り組んだ結果、水道および下
水道事業の経営状況は改善し
たが、建設資材や労務単価な
どの建設経費の上昇に加え、

電気代等の維持管理経費の高
騰により、厳しい状態が続い
ている。

このような状況でも、老朽
化対策を着実に進めるため、
姫路市水道ビジョンおよび姫
路市下水道事業経営戦略に基
づき、投資の合理化、業務の
効率化による経費節減に取り
組むとともに、国や県に補助
金等の助成を要望するなど、
財源の確保に努める。

また、安全で安定した事業
運営のためには、水道料金お
よび下水道使用料の定期的な
見直しは必要であるが、上げ
幅や改定の時期については慎
重に検討していく。



北側からのアクセスが便利に

問 JR英賀保駅の改良事業
の詳細は。

答 北改札口を新設し、券売
機1基と自動改札機2基を設
置する。また、幅員4m、延
長約40mの自由通路を整備し、
自転車も搭載可能な大型エレ
ベーターを2基設置する。
事業費については、北改札
口が約3億6000万円、自



バリアフリー化し、安全性も向上

由通路が約17億3000万円
合わせて約21億円である。
今後の工事日程については、
5年1月から着工する予定で、
まずは既設の陸橋に仮設階段
を設置し、その後、北改札口
および自由通路の本体工事を
進め、7年春の供用開始を目
指している。
工事に際しては、JR西日
本や地元自治会と連携し、「工
事のお知らせ」を駅周辺に掲
示するとともに、近隣住民に
は、回覧などを通じて事前の
周知に努める。



4者のノウハウを生かして

問 市民目線に立ったアクリ工ひめじの管理運営方法の見直しは。



市民が参加し、一つの音楽を作る催しも

答 文化・芸術とMICE推進の拠点施設であるアクリ工ひめじでは、市、指定管理者、姫路市文化国際交流財団、姫路観光コンベンションビューローの4者による定例会議を月1回程度実施し、情報共有を図るとともに、さまざまな意見交換をしながら、事業企画や運営の調整を行っている。また、施設利用者や来場者へのアンケート等を行い、施設利用や催事に関する市民ニーズを収集・把握し、施設運営に活用している。

今後、関係団体と連携し、幅広いジャンルの音楽や演劇、古典芸能、各種ショーなど、エンターテインメント性の高

い魅力的な催事を企画・誘致していくとともに、市民、企業、団体等の利用促進や来場促進に向けて取り組んでいく。

ペット葬祭

関係部局がしっかり連携して

問 近隣住民とのトラブルが増えているペットの火葬施設や霊園の設置等に関する条例が必要では。

答 一定規模以上の固定式の焼却施設を設置する場合は、兵庫県環境の保全と創造に関する条例等に基づく届け出が必要であるなど、ばいじんや硫酸酸化物等の排出基準があるが、現在、本市にはペットの火葬施設や霊園の設置管理を規制する条例はない。

動物葬祭業は新しい業態であり、既存の法令等の枠組みに収まらない課題があるため、近隣住民の公衆衛生や住環境を保全するための条例制定は有効であると認識している。

事業者に一定の義務を課し、またはその権利を制限することになる条例の制定等については、国・県の法令整備等に関する動向を注視し、他都市

の取り組みを参考にするとともに、庁内関係部局で連携して取り組む。

広域連携

播磨を住みやすく、魅力的に

問 播磨圏域連携中枢都市圏の活動の成果は。

答 主なものとしては、広域での救急搬送支援システムを構築し、3年10月から運用を開始している。また、高砂市や福崎町とのコミュニティバス運行、播磨圏域での合同就職説明会の開催、図書館の相互利用なども実施している。

問 図書館の相互利用の際にマイナンバーカードを利用することのメリットは。

答 相生市、赤穂市、加西市、たつの市、福崎町、市川町、神河町および本市の図書館で利用者登録をすれば、マイナンバーカードのみで本を借りられる。また、5年3月の図書館システムのリニューアルに当たり、マイナンバーカード利用者に対し、一度に貸し出しできる本の冊数を6冊から12冊に増やすという特典を付与する予定である。

消防

検討を重ねた結果

問 姫路東消防署の移転・新築に係る検討の経緯は。

答 同消防署は、姫路市公共施設等総合管理計画が策定された平成28年当時から、既に老朽化が進んでおり、更新整備を懸案事項としていた。

更新整備に係る検討を内部で進め、30年に教育委員会と現地での建て替えに係る課題等について協議し、その後、関係部局と協議検討を重ねた。特別史跡地内にある現地の大規模改修および建て替えは、地下遺構等への影響や、建物の高さ制限があり、防災拠点施設としての機能を備えられない。また、現庁舎解体後に行う発掘調査が複数年かかった場合、仮設庁舎の使用期間も長期化し、この間の消防力低下は避けられない。これらの課題を踏まえ、さらに検討を重ねた結果、全庁的な署所の配置バランスや人口の増減等を考慮した上で、施設整備が確実かつ早期に実現できる移転・新築を行うとの判断に至った。

消防団との信頼関係強化を

問 消防団への取り組みは。

答 県の消防学校等で実施される実践的な教育訓練のほか、新入団員への基礎教育訓練、幹部団員への教育訓練など、消防職員が主となって指導し、団員のレベルアップと職員との顔の見える関係性の構築に努めている。

また、出勤報酬の創設や、年額報酬の増額および直接支給など、団員の処遇改善を図るとともに、活動しやすい環境整備や、団員の家族の理解が得られるような、時代の変化に対応した消防団運営の支援に取り組んでいる。

消防団は、本市の消防本部や消防署にとつて無くてはならない存在であり、さまざまな機会において連携を図り、今後も良好な関係性の維持構築に努めたい。



ロープの結び方も指導

委員会等の活動(10月～12月)

委員会報告

各常任委員会を定例会中に開催し、それぞれ付託された議案や請願等について活発な議論を展開しました。

議案が付託された6つの委員会の委員長口頭報告から、主要な要望事項を紹介します。

総務委員会

①年末火災特別警戒における各消防分団への巡視については、少しでも団員の負担が軽減されるよう、開始時間や分団の割り振りなどをしっかりと検討されたいこと

②本市職員の定年延長に伴う役職定年制については、導入後も、すべての職員が意欲的に働けるような職場環境づくりにしっかりと取り組まれたこと

③第2期姫路市官民データ活用推進計画(案)に関するパブリック・コメントを行う際は、分かりやすい表現を用いるとともに、積極的なSNSの活用を検討されたいこと。また、関係企業だけでなく、市内の大学への情報提供につ

いても検討されたいこと

文教・子育て委員会

①姫路市立高等学校在り方針(案)において、市立高等学校3校を発展的に統合することになっているが、3校が閉校するまでの間、在校生が充実した高校生活を送れるよう、しっかりと学校運営に取り組みたいこと

②本市の学校は8割以上が築30年超であるので、ひさしのタイルが剥がれ落ちた山田小学校だけでなく、全学校の老朽化対策に取り組みたいこと

③不登校の児童生徒が安心して、自分の存在感や充実感を高められるような、個々に応じた居場所づくりが必要と思われることから、しっかりと支援に取り組みたいこと

④保護者が新型コロナウイルスに感染し、在宅療養が必要になった際に、一時的に子どもを受け入れられるような体制を構築されたいこと

⑤あかつき中学校の生徒募集に際しては、引き続き他市町への情報提供を行うとともに、

同校の教育内容の充実に努められたいこと

厚生委員会

①姫路市人権教育及び啓発実施計画を周知するためには、同計画の事業内容を市民や事業者に十分認識してもらう必要があると思われるため、市が取り組む施策の具体的な内容を議会や市民等にとしっかりと周知されたいこと

②ごみ排出量の削減に向けて、市民や事業者への啓発および指導に取り組みたいこと

③新型コロナウイルス感染症の第8波のピーク時に、患者が休日・夜間急病センターの発熱外来を支障なく利用できるよう、医師会と連携し、しっかりと運営されたいこと

経済観光委員会

①5年度から家島および坊勢のスポーツ施設に指定管理者制度を導入するに当たり、指定管理者による新たな取り組みを通じて家島地域の活性化を図る施策の実施についても検討されたいこと

②姫路城世界遺産登録30周年

記念事業として既存のイベントを拡充する際は、訪れたことがない人にも来てもらえるようにするとともに、コロナ禍で打撃を受けた観光業の復活の起爆剤になるよう、国内だけでなく、海外への情報発信にも努められたいこと

③グリーンステーション鹿ヶ壺について、地域外から多くの人を訪れるよう、魅力を広く周知し、民間活力の導入について早期に議論されたいこと

④世界遺産姫路城マラソンの2次募集をしっかりとPRし、多くのランナーに参加してもらえるよう努められたいこと

建設委員会

①市営住宅の建て替えに当たっては、単身で入居する高齢者も多いと思われることから、緊急時に外部の支援機関に知らせる通報システムのようない見守り体制の導入について、他都市の事例も参考にしながら検討されたいこと

②山陽電車亀山駅周辺への有料駐輪場の整備に当たっては、過去に無料駐輪場を有料化した事例を参考にし、路上駐輪場の解消にしっかりと取り組ま

られたいこと

③浸水対策として整備したポンプ場の最新設備の能力を最大限発揮させるためには、地域住民の協力による側溝等の日常的な管理が大切であるため、市民に対して積極的に広報・啓発活動をしなが浸水対策に取り組みたいこと

④繰り返し改修工事を行って

いる大手前通りのトランジツトモール区間における石畳舗装の効果と費用についてしっかりと検証されたいこと

予算決算委員会

①落雷で故障した防災センターの電話交換機の更新に際しては、同じ事象が発生しないよう、しっかりと調査・検討されたいこと

②姫路市文化振興基金について、本市の芸術文化の振興に使ってもらいたいという寄付者の意図をくみ、適切に活用できる方法をしっかりと検討されたいこと

③それぞれの農業経営体が利用可能な補助制度を把握して活用できるよう周知等に努めるとともに、今後、新たな補助制度が創設された際にも、しっかりと対応されたいこと

行政視察報告

議会活動の一層の充実を図るため、先進都市の優れた事業などを視察し、まちづくりに役立てていきます。

■市民クラブ

11月7日～9日
 ▽春日井市・学校部活動の地域移行 ▽船橋市・書かない窓口 ▽豊橋市・道の駅とよはし

■自由民主党

11月8日～9日
 ▽南国市・防災に対する取組

人事（敬称略）

〈人権擁護委員候補者〉

大垣輝行 石田和己 前田きみ代 東上海廣美 井上治弘 岡本雅弘 加藤雅男 杉森隆子 福田伸行 松浦五郎 中尾行郎

故森由紀子議員を悼む



森由紀子議員（日本共産党議員団）が去る12月13日に亡くなられました。享年56歳。

同議員は平成19年に市議会議員に初当選後、経済観光委員会副委員長、総務委員会副委員長を歴任され、4期16年にわたる市政の発展に尽力されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

会派役員の変更

会派役員の変更がありました。変更があった会派の名簿を掲載します。

日本共産党議員団

（12月14日届出）

団長 谷川真由美
 幹事長 苦瓜 一成
 会員 村原 守泰

請願

本定例会で結果が出た請願は次の通りです。

採択

○消費者被害を防止、救済するため、特定商取引法の抜本的な法改正を求める意見書の提出について（要望書を送付）

審議未了

○所得制限をなくし、高校卒業までの子ども医療費助成を求めることについて

次の定例会は
2月下旬
開会予定です

詳しいことは議事課までお問い合わせください

（☎221-2033）

決議

決議とは、市議会としての意思を決定し、それを対外的に表明するものです。本定例会で可決された決議は、次の通りです。

子ども医療費助成の高校卒業までの無料化を求める決議

子ども医療費の助成は子どもの少子化対策、子育て支援策として極めて重要な課題であり、近年多くの自治体が高校3年生までの医療費助成に取り組んでいる一方、姫路市の子ども医療費助成は、中学3年生までを対象としており、なおかつ所得制限を設けているため、一部の子どもが依然として有料で受診している。

姫路市においても全ての子どもたちが負担なく医療を受けられ、安心して子どもを産み育てられる環境を整備する必要がある。本市において子ども医療費無料化の完全実施を行う場合、約8億2,000万円の財源が必要であると試算されているが、本市の財政規模を鑑みると実施可能である。

また、子ども医療費の無料化は、少子化対策や子育て支援策として、一律の水準での実施が望ましいことから、国に制度創設を、また県に制度拡充を求めるべきである。

よって、姫路市において、所得制限のない高校卒業までの子ども医療費無料化の完全実施を早期に実現するとともに、国に制度創設を、また県に制度拡充を要望することを強く求める。

以上、決議する。

提出議案とその結果（令和4年第4回定例会）

番号	件名	結果	会派名														
			公明	市民	自民	新生	共産	療原	維新	無所属(松岡)	無所属(三木)	無所属(内田)	無所属(今泉)	無所属(坂本)	無所属(妻籠)		
議案第101号	令和4年度姫路市一般会計補正予算（第6回）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第102号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第103号	姫路市職員の高齢者部分休業に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第104号	姫路市個人情報の保護に関する法律施行条例について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第105号	姫路市情報公開・個人情報保護審査会条例について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第106号	姫路市学校給食費調整基金条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第107号	姫路市職員給与条例及び姫路市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	○	○	○

提出議案とその結果（令和4年第4回定例会） 続き

番 号	件 名	結 果	会 派 名												
			公明	市民	自民	新生	共産	燎原	維新	松岡	三木	金内	今里	坂本	妻鹿
議案第108号	特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	×	○	×	欠	○	○	○	○	○
議案第109号	姫路市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	×	○	×	欠	○	○	○	○	○
議案第110号	姫路市職員退職手当条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第111号	姫路市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第112号	姫路市情報公開条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第113号	姫路市印鑑条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第114号	姫路市中央卸売市場条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第115号	企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第116号	姫路市立学校職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	○
議案第117号	姫路市立学校職員の給与に関する条例及び姫路市立学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	○
議案第118号	姫路市教育職員退職手当条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	○
議案第119号	姫路市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第120号	姫路市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第121号	契約の締結について（姫路市文化センター解体撤去工事請負契約の締結）	同意	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第122号	契約の締結について（姫路市営市川住宅（第3期）高層建替（建築）工事請負契約の締結）	同意	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第123号	契約の締結について（姫路市営庄田住宅（第1期）高層建替（建築）工事請負契約の締結）	同意	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第124号	委託協定の締結について（山陽本線姫路・英賀保間新駅自由通路整備工事委託協定の締結）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第125号	費用償還請求調停事件に係る調停に代わる決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第126号	姫路市立楽寿園に係る指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第127号	姫路市高岡市民センター等に係る指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第128号	姫路市立網干健康増進センターに係る指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第129号	姫路市すこやかセンターに係る指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第130号	姫路市立ぼうげ医院に係る指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第131号	姫路市家島B & G海洋センター等に係る指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第132号	姫路市立グリーンステーション鹿ヶ壺に係る指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第133号	姫路市及び相生市における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第134号	姫路市及び加古川市における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第135号	姫路市及び赤穂市における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第136号	姫路市及び高砂市における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第137号	姫路市及び加西市における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第138号	姫路市及び宍粟市における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第139号	姫路市及びたつの市における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第140号	姫路市及び市川町における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第141号	姫路市及び福崎町における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第142号	姫路市及び神河町における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第143号	姫路市及び太子町における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第144号	姫路市及び上郡町における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第145号	姫路市及び佐用町における連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第146号	議決更正について（姫路・英賀保間新駅周辺整備事業幹線22号線道路改良（その1）工事請負契約に係る議決更正）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第147号	令和4年度姫路市一般会計補正予算（第7回）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
諮問第1～12号	人権擁護委員候補者の推薦について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議員提出議案第5号	姫路市議会の個人情報の保護に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第6号	こども医療費助成の高校卒業までの無料化を求める決議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議員提出議案第7号	姫路市議会基本条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○

会派の略称と人数

公明党	公明	8人	無所属	無所属（松岡）	1人
市民クラブ	市民	8人	無所属	無所属（三木）	1人
自由民主党	自民	8人	無所属	無所属（金内）	1人
新生ひめじ	新生	7人	無所属	無所属（今里）	1人
日本共産党議員団	共産	3人	無所属	無所属（坂本）	1人
燎原会	燎原	3人	無所属	無所属（妻鹿）	1人
日本維新の会	維新	2人			

※ 賛否には議長（自由民主党所属）は含まれません。

賛否状況の表記

- 賛成は「○」、反対は「×」、除斥は「除」、退席は「退」、欠席は「欠」、会派内で賛否が分かれた場合等は「※」と表記しています。
- 議員ごとの賛否等の状況はホームページでご覧になれます。

